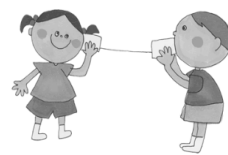


いと 系でんわ



3学期がスタートし、1週間が経ちました。例年よりも少し短い冬休みでしたが、家でゆっくりとすごすことができ、リフレッシュできた生徒が多かったようです。1月8日には茨木市の市長である、福岡洋一さんに西中学校に来ていただき、講話をしていただきました。福岡市長の経歴や茨木市の取り組みなど、市長の視点からという貴重な話を聞くことができました。講話の間には、ストレッチやモノマネなどもあり、とても気さくな方で生徒たちも身構えることなく、1時間の講話を聞くことができました。

今後の茨木のことを考えるきっかけとなり、生徒自身の良いキャリア教育にも繋がったと思います。講話の感想の一部を紹介します。

「茨木市にダムができることに驚きました。さらに、つり橋でバンジージャンプをするというアイデアは、とてもいいと思い、茨木の新たな名所になるんじゃないかなと期待しています。けれど、工場の話は、環境破壊にならないかどうかじっくり話し合って、慎重に物事を進めてほしいと思いました。」

「今まで私は茨木市には、あまりいい所がないと思っていたけど、講演を聞いて、本当に考えが変わりました。茨木市にはいい所がたくさんありました。大学が6つもあったり、交通の便などがよかったりなど、自分があまり知らなかった事がたくさんあったので、新たな発見が多くありました。市長が言うように、茨木には『第3の居場所』となる公園や図書館は多くあり、茨木市は町の人たちにとっても寄り添っている市なんだなぁと思いました。」

「茨木市も、過去にあった出来事を次に生かして行って成長していていることを知り、これからはもっといい姿になっていくのだなと思いました。そして、第3の場所など考えたこともなかったけど、茨木市にはそういう場所がたくさんあることがわかりました。茨木市は市民に対する思いがしっかりと100%あることが講演を聞いて、伝わってきました。」

「今日、市長さんや市議会の人たちが、茨木市のためにいろいろしてくれていることを知り、『ありがとうございます』と思いました。あと講演で市長さんの休みが数日しかないということと、優先度が市長の仕事が1番で、2番に家族だということが心に残っています。なぜなら、それだけ市長は大変だとわかって、びっくりしたからです。今日は西中学校に来てくださってありがとうございました。」

「茨木って意外とすごいなと思ったし、市長さんも自分の意見をしっかりと持っているのと、市民の意見を全市民のために、実現してるんだって思って、市長ってすごく難しいんだなって思いました。茨木市は見てないだけでたくさんの魅力もあって家族にも話したいと思いました。」

「茨木市は市長さんたちのおかげでなりたっているのかなと思いました。また、市長さんが茨木市のことを考えてくれたり、自分たちの意見を取り入れてくれるから茨木市がよりよくなって、すごしやすい茨木市になるのだなと感じました。今まであまり自分たちの住んでいる茨木市のことを考えたことが無かったので、今回の講演をきっかけに少しずつ茨木市のことを考えたり、身のまわりについて考えたりしていきたいなと思いました。」

「茨木市は公園が多いということに驚きました。でも、思い返してみると、確かに自分たちのまわりには公園がたくさんある印象なので、これからも公園に行ったりしやすいなと思いました。自分が思う茨木市は、地域の人たちのつながりのある、温かい町だと思います。地域の活動が多いと、こういったメリットもたくさんあるんだなと改めて感じました。」